



豊かな社会の実現を！  
尊厳を持って働こう

すべての労働者のため

名古屋大学職員組合は、  
教育・研究・医療の発展のため  
名古屋大学とともに努力します。



名古屋大学職員組合

82	72	92	52	72	22	23	22	22	22
12	02	61	81	71	11	01	61	91	51
71	31	21	11	11	01	61	81	81	51
7	9	5	4	3	4	3	2	2	1
7	9	5	4	3	4	3	2	2	1
土	金	木	水	火	水	木	金	土	日

2月

りせにた

13	03	62	82	72	92	52	72	22	23
72	32	22	12	02	61	81	18	18	51
71	91	51	71	31	21	11	21	11	11
01	61	81	71	91	51	41	51	41	41
3	2	1	1	9	5	5	4	4	4
3	2	1	1	9	5	5	4	4	4
土	金	木	水	火	水	木	金	土	日

1月

みん

03	62	82	72	92	52	72	22	23	22
72	32	22	12	02	61	81	18	18	51
81	71	91	51	71	31	21	11	01	61
11	01	61	81	71	91	51	41	51	41
7	9	5	4	3	4	3	2	2	1
7	9	5	4	3	4	3	2	2	1
土	金	木	水	火	水	木	金	土	日

4月

やま

82	72	92	52	72	22	23	22	22	22
12	02	61	81	71	11	01	61	91	51
71	31	21	11	01	61	81	81	81	51
7	9	5	4	3	4	3	2	2	1
7	9	5	4	3	4	3	2	2	1
土	金	木	水	火	水	木	金	土	日

3月

りせ

7月

12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
26	27	28	29	30	31	25	25	25	25
26	27	28	29	30	31	25	25	25	25
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

8月

やま

2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
30	31	30	31	30	31	30	31	30	31
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

9月

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

10月

たに

4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

11月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

12月

たに

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

5月

3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
31	31	31	31	31	31	31	31	31	31
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

6月

たに

7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

ダメよ～ダメダメ

税

と政治・教育政策



名古屋大学職員組合

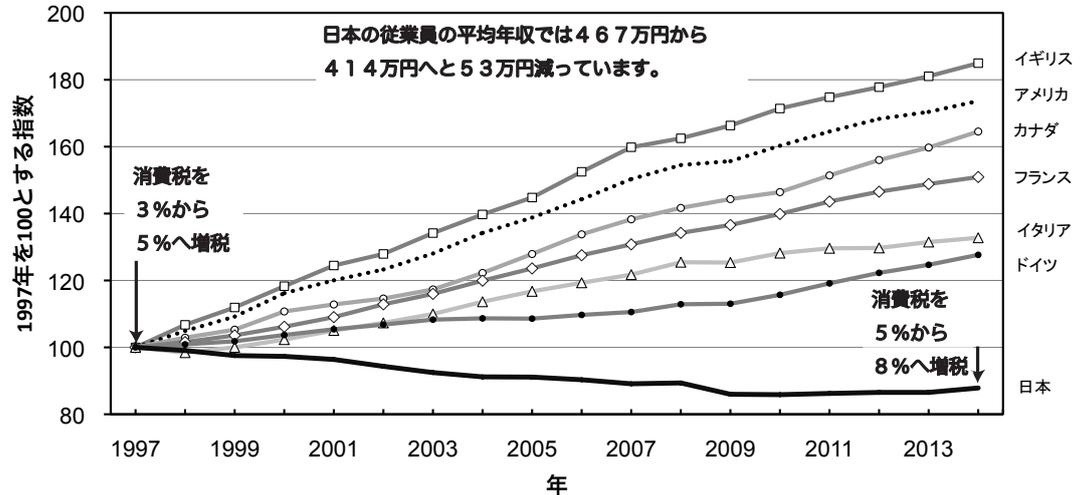
## 「景気を落ち込ませ、税収も悪化させる賃金削減」

日本は1997年以降、ほとんど毎年、賃金は前年よりも下がっていることが、日本経済悪化の根本原因であるといわれています。

日本の従業員の平均年収では467万円(1997年)から414万円(2013年)へと53万円も減っています。

今、日本に必要なのは、派遣労働などの非正規雇

用をなくし、労働者の雇用を安定させたり、最低賃金を引き上げていくことです。国家公務員の賃下げは、めぐりめぐって、民間労働者にも影響し、日本のすべての労働者の賃金が低下し、年金も引き下げる理由にされ、日本の景気悪化・税収減をもたらします。



民間企業労働者一人あたりの賃金の推移 OECD"Economic Outlook No. 95"より。

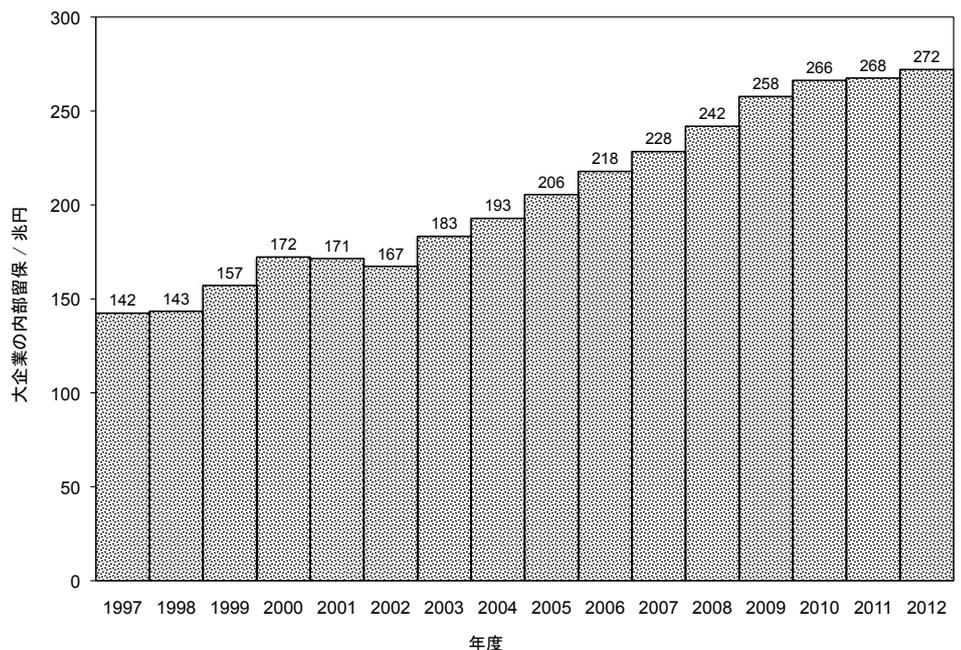
## 大企業がもうかっても労働者の賃金は増えていません！

一方で大企業は内部留保を同じ時期に142兆円から272兆円へと130兆円も増やしています。

大企業が儲けても労働者の賃金は増えていません。

この内部留保の1%程度を取り崩しただけで月1万円の賃上げが実施できる大企業は8割もあります。

今こそ、消費税増税はやめ、すべての労働者の給料あげて景気回復をはかる時です。

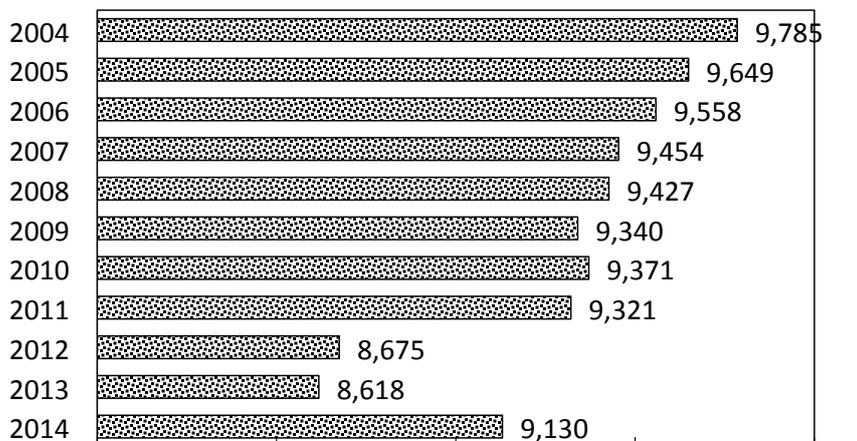


資本金10億円以上の大企業の内部留保の推移  
財務省法人企業統計より 内部留保は資本剰余金、利益剰余金、引当金と特別法上の準備金の合計。



名大職組

# 国立大学法人化後、減り続ける運営費交付金



■ 一般運営費交付金(億円)

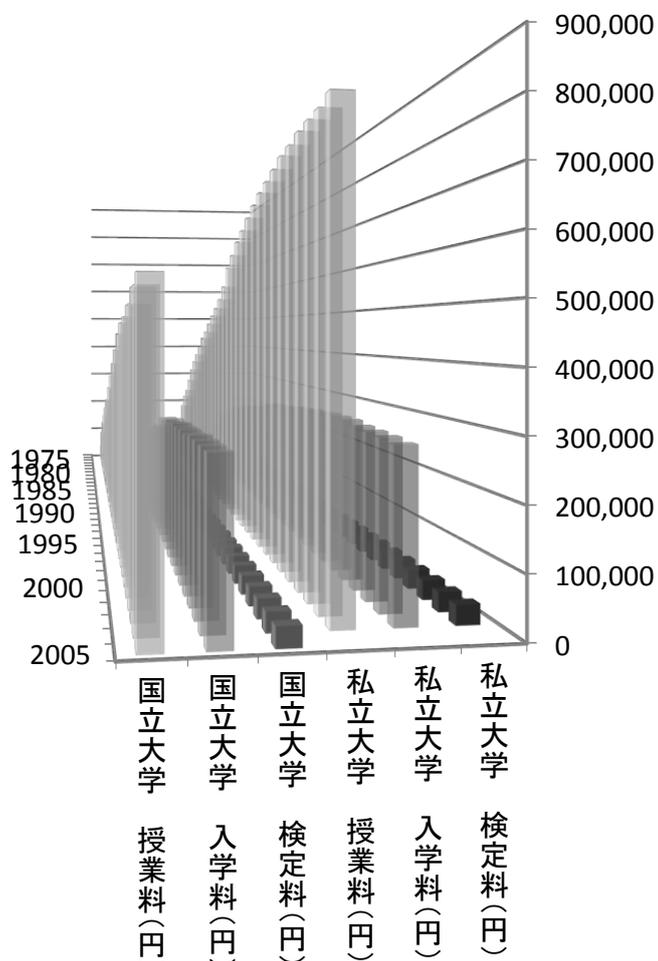
2004年4月から国立大学は法人化されました。

大学の中心的財源である「運営費交付金」は国から交付されます。

しかし、2014年度(当初予算)までの10年間で一般運営費交付金は655億円が削減され、大学の教育、研究、診療は危機的な状況になっています。

さらに第3期(2016年度から6年間)はこのうち3から4割を政府の意向に沿った「大学改革」の推進状況に応じて、各国立大学毎に配分を見直そうとしています。

# 国立を上げれば、私立も上がる！ 授業料も入学金も！



国立大学の授業料は、1975年度から2005年度までの30年間で14.9倍に引き上げられました。入学金も授業料と同じ30年間で5.6倍に引き上げられました。

年度	国立大学		
	授業料(円)	入学金(円)	検定料(円)
1975	36,000	50,000	5,000
2005	535,800	282,000	33,000

国立大学の2004年度以降の額は国が示す標準額である。

**文部科学省 国立大学と私立大学の授業料等の推移より**

こうして世界一高い授業料となり、受験生をもつ家計に多大な負担をかけていますが、入学後、奨学金を利用しても、ほとんどの場合が、卒業後に返済する必要があり、高額な借金となり、生活を脅かすものになっています。